

公民連携による子どもたちの防災力と交通安全意識の向上に向けた取り組み



大阪府教育庁

×



OSAKA ALL TOYOTA

子どもたちが災害時に自分の身を守る「**防災力**」と、**自転車**を安全に運転する「**交通安全**」を学び、日頃の備えやルールを正しく理解し、自ら安全に行動する意識の向上を図ります。



大阪府内のトヨタ販売店等で構成される「大阪地区オールトヨタ」は、大阪府との包括連携に基づき、子どもたちの安全を守るため、公民連携の交通安全に取り組みます。

府内**すべての小学1年生・2年生**対象
計 **約12万6,000人**に配付

取り組みのねらいとポイント

➤ 早期習慣化

危険への判断力が発展段階にある低学年から自律的な安全意識を育みます。

➤ 保護者との話し合い

配付教材をきっかけに、保護者と日常の交通ルールや非常時対策について楽しく対話！

➤ 共有化

話し合ったことをお守りカードや安全マップで共有することができます。

「おおさかこども安全・安心ハンドブック」4つの学びのポイント



防災力の向上

地震・風水害から自分の身を守る行動や、保護者との連絡方法をわかりやすく習得！

🚲 自転車交通安全

ヘルメット着用ルールや歩行者優先のマナーなど、最新の交通ルールをイラストで解説！



お守りカード

緊急連絡先等を書いてランドセル等に携帯できる「安全・安心おまもりカード」付き！



保護者と学べる

役立つ防災情報や小学生の事故の状況、ドライバーからの視点など、保護者も子どもと一緒に楽しく学べる！